

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
					1	2
3	4	5 ▲■	6 ▲★■	7 ▲★■	8 ▲★■	9
10 ▲	11 ★■	12 ★■	13 ★	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

## ★ 英語履修相談室

4月6日(水)～13日(水)

ガイダンス時期に詳細をお知らせします。  
〔履修ガイド(Gコード科目)〕27頁を参照

## ■ 初修外国語履修相談室

4月5日(火)～12日(火)

ガイダンス時期に詳細をお知らせします。  
〔履修ガイド(Gコード科目)〕32頁を参照

## ▲ ダブルホーム参加相談会

動画配信・資料配付(4月5日～)、オンライン説明会(4月7日・8日は12:00～、10日は10:00～12:00&amp;14:00～16:00)を予定しています。詳細は、ダブルホームのホームページや学務情報システムの通知でご確認ください。ダブルホーム活動入門I・IIのエントリー方法もお伝えします。

## ◆ マイナー学修ガイダンス

4月上旬に説明動画を配信します。詳細は学務情報システムからのお知らせします。

## ● 留学ガイダンス

4月中に動画配信、オンライン説明会を予定しています。詳細は、「国際交流・留学」ホームページや学務情報システムによりお知らせします。

## 問い合わせ先

## 【授業科目・マイナー学修(副専攻)】

総合教育研究棟A棟1階  
教務課3番窓口総合教育研究棟C棟1階  
NICEプログラム スタッフオフィス

## 【困った時は】

総合教育研究棟A棟1階  
学生なんでも相談窓口

## 【悩んだ時は】

総合教育研究棟A棟1階 学生支援相談ルーム  
総合教育研究棟A棟2階 特別修学サポートルーム

## 【教職支援】

総合教育研究棟A棟1階教務課④番窓口  
教職支援センター(教職支援事務室)

## 【留学】

総合教育研究棟D棟3階  
留学交流推進課 派遣留学係

## 【ダブルホーム】

総合教育研究棟D棟2階ダブルホーム事務局(連携教育支援室内)  
ダブルホームミーティングルーム

## 【キャリア・就職支援】

総合教育研究棟D棟2階  
キャリア・就職支援オフィス

## みなさんの学びをサポート

## 授業科目

- ◆ 分野・水準表示法
- ◆ 英語・初修外国語
- ◆ 学務情報システム

マイナー学修  
(NICEプログラム)

- ◆ 学部の枠を越えた、複数の専門領域を横断した学び
- ◆ 社会課題に複眼的視野でアプローチできる力が身につく
- ◆ アカデミック・アドバイザーによるサポート体制

## 留 学

- ◆ グローバルに活躍するための国際コミュニケーション力
- ◆ 多様で充実した留学プログラム
- ◆ 留学を目指す学生への手厚いサポート

## ダブルホーム

- ◆ 学部・学年を越えたホームづくり
- ◆ 地域との交流
- ◆ 社会的スキルの向上

キャリア・  
就職支援

- ◆ 将来の自分らしいキャリア意識形成支援
- ◆ 納得できる進路・就職支援

## 教職支援

- ◆ 教師を目指す学生の相談と支援
- ◆ 「教職」サポート

## 学生相談

- ◆ 学生なんでも相談窓口
- ◆ 学生支援相談ルーム
- ◆ 特別修学サポートルーム



## 教育・学生支援機構

ホームページ：<https://www.iess.niigata-u.ac.jp/>問い合わせ(メール)：[info-iess@ge.niigata-u.ac.jp](mailto:info-iess@ge.niigata-u.ac.jp)

# 教育・学生支援機構では、皆さんの多様な学びを支援します！

## 授業科目

### 新潟大学の授業科目と履修の仕組み

- 本学で開講される科目を、所属学部を超えて選択履修可能！  
→自律的な学習計画を支援する「分野・水準表示法」
- 英語、初修外国語の充実したサポート！  
→目標に合わせて多様なコンテンツでスキルアップ  
「全学英語ポータルサイト」、「デジタルことばの窓」(初修)  
外国語学習支援スペース「FL-SALC」(中央図書館2階)
- 科目の履修は「学務情報システム」でスムーズに！  
→科目の履修から成績の確認までをトータルにサポート

詳しくはこちら



詳しくはこちら



## 短期から長期へ段階的につなげる豊富な留学プログラム

## 留学

- 留学の目的や学習段階に応じた留学プログラムを数多く提供
- 奨学金(返済不要)による支援が充実
- 安全に海外に渡航するための指導・サポート
- 「留学相談」を活用しよう



詳しくは「国際交流・留学」ホームページをチェック！

## マイナー学修(NICEプログラム)

### 複数の分野を横断して学べる教育プログラム

- 学部の枠を越えた、複数の専門領域を横断した学び  
→メジャー(主専攻)をベースに、異なる専門領域をマイナー(副専攻)として学べます
- 社会課題に複眼的視野でアプローチできる力が身につく  
→マイナー学修支援科目「分野横断デザイン」で、各種スキルの基礎をつくります
- アカデミック・アドバイザーによるサポート体制  
→興味・関心や問題意識に沿った学修デザインを一緒に考えます！

詳しくはこちら



## 新潟大学独自の教育プログラム

## ダブルホーム

詳しくはこちら



- 学部・学年を越えた仲間や教職員との協働企画  
→課外活動を通して充実した大学生活
- 地域の人々との交流で「新しい学び」の体験  
→現実の課題を探求し、解決にむけたアクション
- 社会的スキルの向上  
→コミュニケーション能力、チームワーク力



詳しくは「ダブルホーム」のホームページをチェック！

## 一人ひとりに合ったきめ細やかな進路相談・キャリア意識形成支援

## キャリア・就職支援

- キャリア意識形成科目の開講
- 「自分らしいキャリア」を描くCANシリーズ
- どの学年でも利用できる進路相談
- キャリア意識形成・就職支援行事の開催



詳しくはキャリア・就職支援オフィスホームページをチェック！

## 学修創生型マイナー

(自己選択方式・14単位以上)  
「分野横断デザイン」「分野横断リフレクション」各1単位を含む

### 学修創生

## パッケージ型マイナー (12単位以上)

- |                |               |                             |
|----------------|---------------|-----------------------------|
| ●アグロ・フードアソシエーツ | ●ことづくり・マネジメント | ●コミュニティ・マネジメント              |
| ●データサイエンスリテラシー | ●ジオパーク        | ●地域災害環境システム                 |
| ●ふるさと共創学       | ●外国語(ロシア語)    | ●MOT基礎<br>(特許・経営および製品開発コース) |

### 領域学修基礎パッケージ

- |         |           |           |               |
|---------|-----------|-----------|---------------|
| ○心理・人間学 | ○物理学      | ○社会基盤工学   | ○建築学          |
| ○社会文化学  | ○化学       | ○電子情報通信   | ○生物資源科学/流域環境学 |
| ○言語文化学  | ○生物学      | ○知能情報システム | ○応用生命科学/食品化学  |
| ○法学     | ○自然環境科学   | ○化学システム工学 |               |
| ○数学     | ○機械システム工学 | ○材料科学     |               |

## オナズ型マイナー (24単位以上)

- |             |                     |           |
|-------------|---------------------|-----------|
| ●環境学        | ●外国語(ロシア語)          | ●統合化学     |
| ●外国語(ドイツ語)  | ●外国語(中国語)           | ●医学物理学基礎  |
| ●外国語(英語)    | ●GIS(地理情報システム)リテラシー | ●学校教育実践   |
| ●外国語(フランス語) | ●経済学                | ●データサイエンス |
| ●外国語(コリア)   | ●電子・情報科学            |           |

## 教師を目指す学生をサポート『教職支援センター』

## 教職支援

- 現場経験豊富な指導陣による実践的な指導
- 教師を目指す学生の実習の支援や各種相談



詳しくは教職支援センターのホームページをご覧ください。

## 大学生活で困ったら悩まず相談

## 学生相談

- 「学生なんでも相談窓口」を積極的に活用しよう  
→学生生活全般について職員がサポート
- 「学生支援相談ルーム」を活用しよう  
→一人で悩まず、カウンセラー(臨床心理士)に相談してください。
- 「特別修学サポートルーム」を活用しよう  
→特別な支援が必要な学生の向学心を支えます。診断書の有無は問いません。